

事業所名	アントールド
住 所	大阪市生野区巽東2-8-32 荻田第4ビル201号
電話番号	06-4309-5420

事業所番号	2712203161
管理者名	岡田 貴夫
対象年度	令和6年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		50点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤－10点 ⑥－20点		

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	7	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

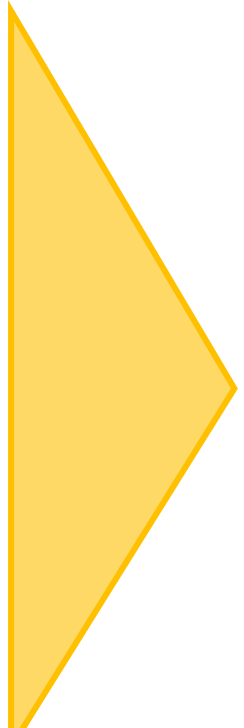
（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	5	点
（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数							
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点		
多様な働き方	0点	5点	15点					
支援力向上	0点	5点	15点					
地域連携活動	0点	10点						
経営改善計画	0点	-50点						
利用者の知識・能力向上	0点	10点						



合計
155点 / 200点

就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（令和6年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	26,276.3	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,832.5	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.5	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	---------	---	----------------	-----	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（10月～9月）

前々々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	2,930,380	円	利用者に支払った賃金総額	17,926,634	円	収支	▲14,996,254	円
-----------------	-----------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前々年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	25,167,747	円	利用者に支払った賃金総額	25,017,694	円	収支	150,053	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

前年度（令和6年度）

生産活動収入から経費を除いた額	27,818,485	円	利用者に支払った賃金総額	27,519,851	円	収支	298,634	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	---------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅲ）多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☒
---------------------	-------------------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☒
----------------------	-------------------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（令和6年度）における取組（全体表「（Ⅳ）支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	就労支援員養成研修
研修講師	玉城裕美子氏 他
実施日・受講者数	10月8日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	大阪市就労継続支援A型資質向上学会
実施日	3月28日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	一般企業への就職に関する取り組み

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施している	☒
もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☒
※先進的事業者名	ダイキンサンライズ摂津
実施日/参加者数	10月18日 1人
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	業務請負商談会
主催者名	アントールド
日時	4月19日
内容	生産活動を増やす為、新たな取引先として企業との情報交換

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	令和3年2月1日
人事評価制度の対象職員数	6名
うち昇給・昇格を行った者	6名
当該人事評価制度の周知方法	就業規則に記載

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	☐
※認証を受けた日	月 日
規格等の内容	

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	アントールド	事業所番号	2712203161
住 所	大阪市生野区巽東2-8-32荻田第4ビル201	管理者名	岡田 貴夫
電話番号	06-4309-5420	対象年度	令和6年度

地域連携活動の概要			
＜活動内容＞		＜活動の様子＞	
活動内容	高齢者施設内の清掃業務		
活動場所	大阪市生野区林寺1丁目4番24号		
実施日程	令和6年4月～令和7年3月		
実施した施設外就労の概要	高齢者施設内の共有スペースや居室内の清掃		
利用者数 等	利用者6名 支援員2名		
＜目的＞			
地域活動の狙い	地域内での就労の機会を持てる様技術の習得		
地域にとってのメリット	介護業界の人材不足に対応し間接業務を請け負う事で、企業職員がより専門的に介護業務にあたる事が出来る。		
対象者にとってのメリット	実際に高齢者が利用する施設で就労を行うことで、より一般就労に近い環境で訓練を提供することができる。		
＜成果＞			
実施した結果	設外での就労活動の経験を重ねることで作業能力や就労への自信、体力等の向上を促進		
得られた成果	責任感を持って業務を行う事が出来、施設外に出たい方から3名の一般就労者の輩出が出来た。		
課題点	体力を使う業務である為、取り組める人数が限られており、欠員等で人員の不足が出ると負担が大きくなってしまふ為、常に人員の育成、確保が必要。		

連携先の企業等の意見または評価			
連携した結果に対する意見または評価			
日々の業務をよくやっていただいています。 これからもよろしくお願いします。			
連携先企業名	アネシス寺田町	担当者名	河合 駿 様

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	アントールド	事業所番号	2712203161
住 所	大阪市生野区巽東2-8-32荻田第4ビル201	管理者名	岡田 貴夫
電話番号	06-4309-5420	対象年度	令和6年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要	
＜活動内容＞ 活動場所：有限会社 澤村商会 実施日程： 実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要： 直接企業にご訪問させていただき、今まで請けた事のない業務等のお話を聞く。 利用者数 等：利用者1名 帯同職員1名 ＜目的＞ 利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい 企業での業務の取り組み方や工程の工夫等を実際に見ていただき、知識として取り入れながら気になる点は直接質問が出来たり等業務への責任感や就労意欲を高める 利用者にとってのメリット 実際に作業している手順を見れる事でイメージしやすく、質問等を行いながら事業所で作業を請け負った際のイメージを固める事が出来る。 ＜成果＞ 実施した結果、得られた成果、課題点 普段業務を請け負っている企業に訪問し実際に見ていただいたり今までのとは違う業務に関してお話をきいたり等企業の方と接する事で業務に対する責任感が増し、取り組む際のモチベーションの向上に繋がった。 今回は1名のみの訪問となったが、企業とやり取りを行いながら他の方への機会も作っていきたい。	＜活動の様子＞  

連携先の企業や事業所等の意見または評価	
連携した結果に対する意見または評価、今後の連携強化に向けた課題 普段事業所の利用者の方と直接お話する機会はなかなかないので、普段行っている業務についてやこれからお願いするかもしれない業務について考える良い機会になったのではないかと思います。 今後も情報共有しながら連携してやっていきたいと思います。	
連携先企業（担当者）	澤村商会 澤村様

利用者からの意見・評価
参加した利用者からの意見・評価 普段の作業とは違う業務のお話を聞いたのは新鮮でした。 どういった会社から業務が来ているのか直接見る事が出来て普段の業務からしっかりやらないといけないなと気が引き締まりました。